

2018年 8月 22日

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院小児脳神経外科に、脊髄髄膜瘤や脊髄脂肪腫で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院小児脳神経外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や主に画像データを振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

脊髄髄膜瘤・脊髄脂肪腫患者の成人期発症脊髄係留症候群に対する係留解除術の効果

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院小児脳神経外科 主任部長 原田敦子

3. 研究の目的

本研究は脊髄髄膜瘤・脊髄脂肪腫の成人期発症脊髄係留症候群の身体所見や検査所見 (MRI など)、手術などを後方視的に検討し、係留解除術の手術効果を検証するのが目的です。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

平成 24 年 4 月から平成 35 年 3 月までの期間中に脊髄髄膜瘤・脊髄脂肪腫患者の成人期発症脊髄係留症候群に対して係留解除術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、手術日、性別、病名、疼痛、膀胱機能、脊柱変形、下肢筋力、歩行、レントゲン、CT、MRI、手術、手術合併症に関する情報です。

(3) 方法

後方視的データ集積研究

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院小児脳神経外科 主任部長 原田 敦子

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : kimoto.yuuki@aijinkai-group.com